津波 加賀市ハザードマップ

保存版
令和８年３月作成

加賀市津波ハザードマップについて

この津波ハザードマップは、石川県が公表した津波災害警戒区域に基づき作成したものです。
日ごろからハザードマップをよく確認し、いざというときに命を守ることができるよう、一人一人が具体的に避難行動を考えておきましょう。

地震や津波が起きた時の避難の考え方

地震発生！！

地震から身を守る
シェイクアウト！

1. 命を守るための避難

津波警報等が発表された場合-（揺れを感じなくても）

海岸や川の近くにいますか？

- いいえ → □ 避難指示の対象地域内にいる人 □ 家の倒壊や火災の危険がある人は **指定緊急避難場所** へ避難しましょう（まず逃げる場所）
- はい → すぐに、少しでも高いところへ避難しましょう！

避難は原則徒歩！

津波警報・注意報が解除されるまでは、避難を続けましょう。
絶対に戻ってはいけません。

2. 生活するための避難

津波警報等解除後

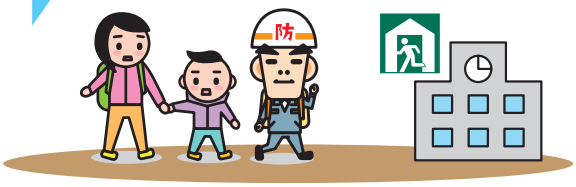
自宅に帰れますか？

- いいえ → **指定避難所等**（しばらく生活する施設）へ移動しましょう
- はい → 自宅の状況を確認してください

□家に被害はあるか？
□近隣で火災は起こっていないか？

自宅で生活できますか？

- いいえ → **指定避難所等**（しばらく生活する施設）へ移動しましょう
- はい → 自宅で生活してください



▶ シェイクアウト とは

１分間「しゃがむ、かくれる、じっとする」を冷静におこなうこと。

提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議
http://www.shakeout.jp/

▶ 指定緊急避難場所 とは

災害の危険から**命を守るために緊急的に避難する場所**。
（運動場、公園など）

ハザードマップで位置を確認しておきましょう。

はじめは**緊急避難場所**へ！
安全確保のち必要に応じ
避難所へ！

▶ 指定避難所 とは

災害が発生した場合に、被災者が**一定期間または一時的に生活するための施設**。
（学校、地区会館など）

ハザードマップで位置を確認しておきましょう。

▶ 生活するための避難施設

津波警報等解除後、自身の安全が確保された場合には自宅の状況に応じて避難をしてください。
避難先には下記の選択肢があります。

津波に対する心得

平常時の心得

●津波が発生したとき、どこにどのように逃げるのか、家族で決めておきましょう。
●避難場所・避難路が決まったら、実際に歩いて避難距離や時間を確認しましょう。
●地域で避難訓練を行い、地域全体での早期避難を心がけましょう。

! 令和６年能登半島地震では、地域での定期的な避難訓練のおかげで、すばやい避難が行われ住民全員の命が助かった例がありました。

避難時の心得

自分の命は自分で守る

思い込みや想定にとらわれず、率先して自分の命は自分で守りましょう。

少しでも高いところへ

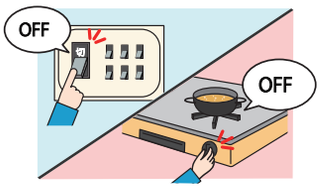
津波から「より遠く」ではなく、「より高く」逃げることが原則です。少しでも高い所へ逃げましょう。

なるべく徒歩で

原則徒歩で避難しましょう。お年寄りなど、徒歩が困難な場合は、渋滞に注意して車で避難しましょう。

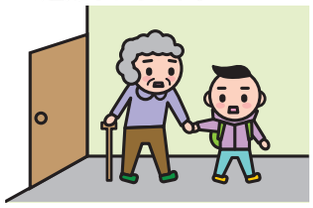
火元を確認しよう

火災発生の可能性があるため、避難する前にブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。



協力して避難しよう

お年寄りや子ども、障がいのある方、妊産婦の方に配慮してみんなで助け合って避難しましょう。



避難場所に留まろう

「家族を探す」「自宅へ戻る」といった行動は被害を拡大させる恐れがあります。

非常持ち出し品

すぐに避難できるように、最低限必要なものを非常持ち出し品として準備しておきましょう。
非常持ち出し品は両手が使えるようにリュックサックが便利です。

水・食料
- □飲料水（1人1日3リットル程度）
- □調理不要な非常食（最低3日分）

身を守るもの
- □防災用ヘルメット・防災ずきん
- □雨具・防寒用ジャケット
- □軍手・厚手の手袋
- □紐なしの運動靴
- □防犯ブザー・ホイッスル
- □懐中電灯・ヘッドランプ

衛生用品
- □衣類・下着
- □タオル
- □歯ブラシ、歯磨き粉
- □ドライシャンプー
- □ポケットティッシュ
- □ウェットティッシュ
- □ゴミ袋・大型ポリ袋
- □感染症対策用品（マスク・消毒液など）

医療品等
- □救急セット
- □常備薬、持病の薬

生活用品・情報機器
- □眼鏡・コンタクトレンズ
- □ライター・マッチ
- □ろうそく
- □防災保温シート・ブランケット・新聞紙
- □使い捨てカイロ
- □給水袋
- □携帯トイレ
- □携帯ラジオ
- □携帯電話（スマートフォン）
- □モバイルバッテリー
- □電池、携帯充電器
- □ハザードマップ（この冊子）
- □筆記用具、ノート

貴重品（避難の際に用意するもの）
- □現金（紙幣と硬貨）
- □預金通帳
- □印鑑
- □マイナ保険証（資格確認書）
- □マイナンバーカード
- □免許証
- □家族等の連絡先・写真

子どもがいる家庭
- □粉ミルク・液体ミルク
- □離乳食
- □紙おむつ、お尻ふき
- □おもちゃ（かさばらない物）
- □使い捨てほ乳びん
- □携帯カトラリー
- □抱っこひも
- □子どもの靴

女性がいる家庭
- □生理用品
- □中身が見えないゴミ袋

高齢者がいる家庭
- □大人用紙パンツ
- □杖
- □補聴器
- □入れ歯
- □介護食品
- □お薬手帳のコピー

重さの目安
大人男性１５kg
大人女性１０kg
自分の体や体力に合わせよう！

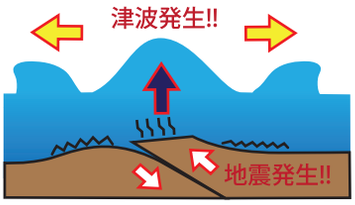
津波について正しく知りましょう

津波発生のしくみ

●海底で地震が起きると、海底が急激に動くことにより海面が押し上げられます。

●海面が押し上げられてできた海水のかたまりが四方に広がり、津波となります。

●津波は、海底の地震だけでなく、海底での地すべりや海底火山の噴火などによっても引き起こされることがあります。



津波の特徴

●ジェット機並みの猛スピード！

津波の速さはジェット機並みで、陸に近づいても自動車並みの速さで襲ってきます。海岸で津波を見てから逃げたのでは間に合いません。

●津波の力はすさまじい！

津波の力は、家や車をあっというまに流してしまうほどすさまじいものです。破壊された家や車、船舶など、さまざまなものを巻き込んで進行するため、破壊力はさらに大きくなります。

●津波の高さは想像を超える！

津波の高さは、海岸の地形に大きく左右されます。V字型の湾や、岬の先端では波が高くなります。

●津波は河川をさかのぼる！

津波は河口から進入し、何kmも上流へ逆流することがあります。逆流した津波が、河川堤防をこえて住宅地や田畑に押し寄せることがあります。

●津波は２波、３波と繰り返す！

津波は繰り返し襲ってきます。後から来る津波の方が高くなることもあります。津波警報や注意報が解除されるまでは決して海岸に近づいてはいけません。

●引き潮が無くても津波は来る！

津波の前に引き潮があるとは限りません。いきなり大きな波が押し寄せる場合があります。

警報・注意報・予報について

地震が発生し津波の危険性がある場合、約３分を目標に、気象庁から津波警報など以下の情報が発表されます。

種類	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	１０m超・１０m・５m	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、直ちに高台など安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまでは安全な場所から離れないでください。
津波警報	３m	高い	
津波注意報	１m	―	海の中にいる人は、直ちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり、海岸に近づいたりしないでください。
津波予報	０.２m未満の海面変動が予測される場合		津波による被害が起こるおそれはありませんが、海に入っての作業や釣り、海水浴などに際しては十分な注意が必要です。
	津波注意報解除後も海面変動が続く場合		

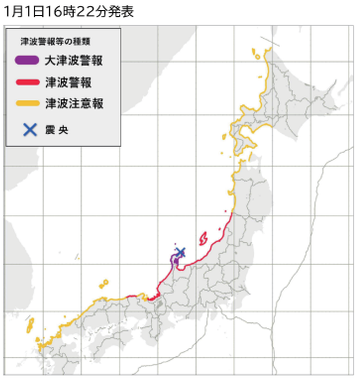
震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。
「揺れたら避難」を徹底し、より安全な場所へ避難しましょう。

石川県の津波被害について

令和６年 能登半島地震

【発生年月日】令和６年１月１日　１６:１０
【マグニチュード】７.６
【震度】最大震度７（志賀町、輪島市）

- 能登半島地震の発生に伴い、能登沿岸部では大津波警報が発表され、石川県加賀でも津波警報が発表されました。
- 石川県珠洲市、能登町及び志賀町の３市町で、津波による合計約190haの浸水が確認されました。特に浸水範囲の広い珠洲市における浸水深は、約4mに達したと想定されており、家屋流出など甚大な被害を受けました。
- 金沢では津波高0.8mが観測されています。



出典：気象庁ホームページ

出典：石川県ホームページ

津波に備え、情報を入手しましょう

災害時の情報伝達・入手方法

災害発生の危険が高まったときや、災害発生時には様々な方法で情報が発信されます。情報の入手方法を平常時から確認し、いざというときに大切な情報を自ら入手できるように準備しておきましょう。

気象庁発表
- 緊急地震速報（震度４以上）
- 大津波警報
- 津波警報
- 津波注意報
- 津波予報

加賀市発令
- 避難情報

→ ○広報車・防災行政無線
○加賀市防災メール
○加賀市公式 LINE・SNS
○Yahoo! 防災速報

→ 届く

→ ○テレビ
○ラジオ
○インターネット

← 調べる

市民

自分で情報を入手し、デマに惑わされないようにしましょう

防災情報の入手方法

登録が必要なものは、事前に登録しておきましょう。

情報が届く

加賀市防災メール　事前登録

津波や台風、大雪などの警報や避難通知、地震や火災速報などの情報をメールで受け取ることができます。

●パソコンから登録

加賀市防災メール

https://plus.sugumail.com/usr/kaga/home

●携帯、スマートフォンから登録
空メールの送信で
登録手続きができます。

加賀市公式 LINE・SNS　事前登録

加賀市の防災情報をお知らせしています。

●LINE
ID 検索で登録　「@kaga-city」
QR で登録

●facebook
PC・スマートフォン：
https://www.facebook.com/kagacity/

Yahoo! 防災速報　事前登録

避難情報や災害情報など、「加賀市からの緊急情報」をYahoo! 防災速報アプリで受け取ることができます。

Yahoo ！防災速報

PC・スマートフォン：
https://emg.yahoo.co.jp/

情報を調べる

石川県防災ポータル

県内の災害情報（自然災害・地震など）を入手できます。

石川県防災ポータル

PC・スマートフォン：
https://pref-ishikawa.eye-bousai-plus.com

VACAN

災害時に避難所の開設・混雑情報が入手できます。

●各避難所の位置情報
●各避難所の開設・混雑状況

PC・スマートフォン：
https://vacan.com/area/kaga-city-evacuation/evacuation-center/10

その他のハザードマップ

土砂災害ハザードマップ・地震ハザードマップ・洪水ハザードマップも作成しています。
今一度、ご確認ください。

加賀市　防災マップ

PC・スマートフォン：
https://www.city.kaga.ishikawa.jp/kurashi/bosai/index.html

安否確認方法

災害時は電話がつながりにくくなります。
家族や知人の安否確認には、**「災害用伝言ダイヤル 171」「災害用伝言板 web171」**を利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル　171
公衆電話や携帯電話からもOK

伝言の登録	171 にダイヤル	▶ 1（暗証番号なし） ▶ 3（暗証番号あり）
伝言の再生	171 にダイヤル	▶ 2（暗証番号なし） ▶ 4（暗証番号あり）

詳細な操作はガイダンスにしたがってください。

災害用伝言版 web171
PC・スマートフォン：
https://www.web171.jp/web171app/

緊急時の連絡先

消防（しょうぼう）	火災（かさい）・救急（きゅうきゅう）・救助（きゅうじょ）	119
警察（けいさつ）	犯罪（はんざい）・防犯（ぼうはん）・交通事故（こうつうじこ）	110

加賀市　危機対策課
〒922-8622　石川県加賀市大聖寺南町二41番地
TEL 0761-72-7891　FAX 0761-75-7388　E-mail kikitaisaku@city.kaga.lg.jp